

## 住工共生のまちづくりに向けた意向調査のお願い

### — 本市におけるモノづくり企業の集積の維持に向けた方策等にかかる調査 —

平素は、本市商工行政の推進に、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

東大阪市では、本年4月1日に施行いたしました『東大阪市住工共生のまちづくり条例』に示す施策の推進を図るため、市内製造業の操業環境の現状や問題点の把握とともに操業継続の意向などの実態把握を目的とし、先般、立地状況調査及びアンケート調査を実施させていただいたところでございます。

その結果に基づきまして、モノづくりのまちである本市の中でも、現在モノづくり企業が特に集積している地域については、市では、この集積を維持していくべく、方策を検討してまいりたいと考えております。

つきましては、その参考とするため、各企業様にあらためてご意向をお伺いすべく、調査員（本市が業務委託しております（株）かんこうの調査員）が電話で訪問日時を調整させていただいた上で平成26年1月に聞き取り調査にまいります。

なお、聞き取り調査の内容につきましては、次ページ以降の調査票のとおりでございますので、事前にご準備いただけますと幸いです。

お忙しいところ、お手数をおかけいたしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成26年1月

東大阪市長 野田 義和

■調査についての問い合わせ先 東大阪市経済部 モノづくり支援室

[電話] 06-4309-3177 (直通) [FAX] 06-4309-3846

[メール] monodukuri@city.higashiosaka.lg.jp

■調査日程等の問い合わせ先 委託業者：(株)かんこう

[電話] 06-6935-6906 (直通) [FAX] 06-6935-6959 担当：樋口、東

[メール] keikakut@kanko.cityis.co.jp

# 住工共生のまちづくりに向けた意向調査

— 本市におけるモノづくり企業の集積の維持に向けた方策等にかかる調査 —

## I. 事業所についてお尋ねします。

問1：貴事業所について

(フリガナ)		所在地	東大阪市
事業所名		(住所)	
代表者名	(役職) (氏名)	対応者名	(部署・役職) (氏名)
連絡先	(電話) (FAX)		(メールアドレス)

問2：現在地での事業所の操業開始年、現在地での操業年数

操業開始年	明治 ( ) 年・大正 ( ) 年・昭和 ( ) 年・平成 ( ) 年
操業年数	操業(約) ( ) 年

問3：下記の項目ごとに、ご記入、または、あてはまるものに○を付けてください。

項目	記入欄
事業所の面積	敷地面積 ( ) m <sup>2</sup> 建物延べ床面積 ( ) m <sup>2</sup> (事業に直接関係ない部分も含めて)
住宅併設の有無	1. 住居部分を併設している    2. 住居部分はなし ↳ 住居部分を併設している方は、住居部分の延べ床面積 ( ) m <sup>2</sup>
事業所の土地・建物の所有関係	1. 土地・建物ともに自社(自己)所有    2. 土地は自社(自己)所有、建物は賃借 3. 土地は賃借、建物は自社(自己)所有    4. 土地、建物ともに賃借 上記で土地が賃借の場合の所有者は、 1. 経営者または関係者    2. その他
主な業種	1. 金属製品製造業    2. 機械器具製造業    3. 樹脂製品製造業 4. 印刷業・紙製品製造業    5. その他
主要な生産・加工内容	1. 鋳造    2. 鍛造    3. メッキ    4. 熱処理    5. 塗装 6. 板金    7. プレス    8. 切削    9. 金型製作    10. プラスチック成形 11. 基板組み立て    12. 基板以外の部品組み立て    13. 製品組み立て 14. その他【1～13にあてはまらない場合】
生産形態	1. 自社製品主体の製造業    2. 独立した加工専門 3. 下請けが主体で、一部自社製品がある    4. 下請け製造または賃加工 5. その他 ( )
従業者数	( ) 人 (経営者、パート・アルバイトも含む)
代表者の年齢	(1)20代    (2)30代    (3)40代    (4)50代    (5)60代    (6)70代以上
事業継承の状況	1. 後継者あり    2. 後継者問題がある 3. 後継者は不要と考える    4. 事業譲渡またはM&Aを検討 5. 未定

この用紙は、返信不要です。

## II. 今後の操業についてお尋ねします。

問4：今後も現在の事業地において操業を続けていきたいと考えていますか、考えていませんか。

1. 続けていきたいと考えている      2. 続けていきたいとは考えていない

問6へ

問5：問4で「1. 続けていきたいと考えている」と回答された方にお尋ねします。  
その理由は何ですか。あてはまるもの全てに○を付けてください。

1. 操業環境が良い      2. 近隣に取引先がある      3. 創業地としてこだわりがある  
4. 移転先が無い      5. 移転資金が無い      6. その他 (      )

問6：問4で「2. 続けていきたいとは考えていない」と回答された方にお尋ねします。  
その理由は何ですか。あてはまるもの1つだけ○を付けてください。

1. 廃業を考えている      2. 移転を考えている      3. その他 (      )

問6-2、問6-3へ

問6-1：問6で「1. 廃業を考えている」と回答された方にお尋ねします。  
その理由は何ですか。あてはまるもの全てに○を付けてください。

1. 経営状況が芳しくないから      2. 後継者がいないから      3. 操業環境が悪化しているから

問6-2：問6で「2. 移転を考えている」と回答された方にお尋ねします。  
その理由は何ですか。あてはまるもの全てに○を付けてください。

1. 事業所の統廃合、経営の効率化や規模拡大等に伴う経営戦略上によるもの  
2. 住宅等の増加に伴う近隣からの苦情など操業環境の悪化によるもの  
→苦情の理由 (a. 騒音 b. 振動 c. 悪臭 d. その他 (      ) )  
3. その他 (      )

問6-3：問6で「2. 移転を考えている」と回答された方にお尋ねします。  
移転先候補地に求める条件等は何ですか。  
あてはまるもの全てに○を付けてください。

1. 周辺に住宅が無いなどの良好な操業環境      2. 道路等の良好なインフラ状況  
3. 税金控除等金銭的な支援      4. 自治体等による支援施策の充実  
5. その他 (      )

問7：貴事業所が立地する地域において「半恒久的に住宅建設を規制する地域」を設けることが可能ならば、指定を希望されますか、希望されませんか。どちらか1つだけ○を付けてください。

1. 希望する      2. 希望しない

問8へ

問9、10へ

※なお、一般的には土地の流動性が失われますので、地価に影響を及ぼす可能性があります。  
詳細については、調査員がご訪問する際にご説明いたします。

この用紙は、返信不要です。

